

Innovating SUSTAINABLY

イノベーションにおける持続的発展

2020年までに100%の製品が
より良い環境や社会のために
革新的なイノベーションを推進



Innovating SUSTAINABLY

環境に配慮した製品開発

環境負荷をさらに低減する 新しい処方の開発を

神奈川県川崎市にある、かながわサイエンスパーク (KSP) 内の日本ロレアル リサーチ & イノベーションセンターでは、2015年以降、環境への負荷をより低減した新しい処方 の 開発に注力しています。2016年において日本で開発された300の新処方のうち69% が環境負荷の低減を実現しており、とりわけスキンケアにおいてはすべての新処方の環 境負荷を低減しました。

日本から提供している新しい原料については、日本で採取された自然由来成分を積極 的に採用しています。例えば 2016年では新規原料の50%を椿油や白芍(びやくしゃく) エキスなどの自然由来成分を取り入れており、スキンケアやメイクアップ製品に配合して います。

原料メーカーをはじめとする全サプライヤーは、ロレアルが設けている環境基準や環 境負荷を低減するための指針について詳細な説明を受けています。こうした理解のも と、サプライヤーと環境に優しい開発工程や成分、リサイクル可能なパッケージなどの提 案をはじめ、新しい成分や原料の開拓を共同で推進しています。

また、最先端の技術の宝庫である日本の大学や研究機関と連携して、さらなるイノ ベーションを進めています。



日本で採取された自然由来成分である 白芍エキス、椿油を採用 (イメージ画像)

スキンケアチームの取り組みで クレンジングオイルがさらに進化

スキンケアチームはシュウ ウェムラのクレンジング オイルの処方改善に向けて、ミネラルオイルから自然由来のオイルに切り替えています。例えば、製品の 一つである「アルティム8∞スプリム ビューティ クレ ンジング オイル」では、自然由来成分を98%まで高 めることができました。2017年からの改良品と新 製品は自然由来原料の配合が90%以上になるよう にしています。



シャンプー習慣を変革する新製品 環境への配慮もさらに高める

ロレアル パリから新しいヘアケアとして話題になった、泡なしクレンジング「ノー シャンプー」「エクストラオーディナリー オイル ラ クレム ラヴォン クレンジング クリーム」。シャンプー、コンディショナー、トリートメントがオールインワンで、新 しいヘアケア習慣を実現するだけでなく、洗髪時の水消費量の削減やリフィル システムの採用など、環境に優しい製品です。